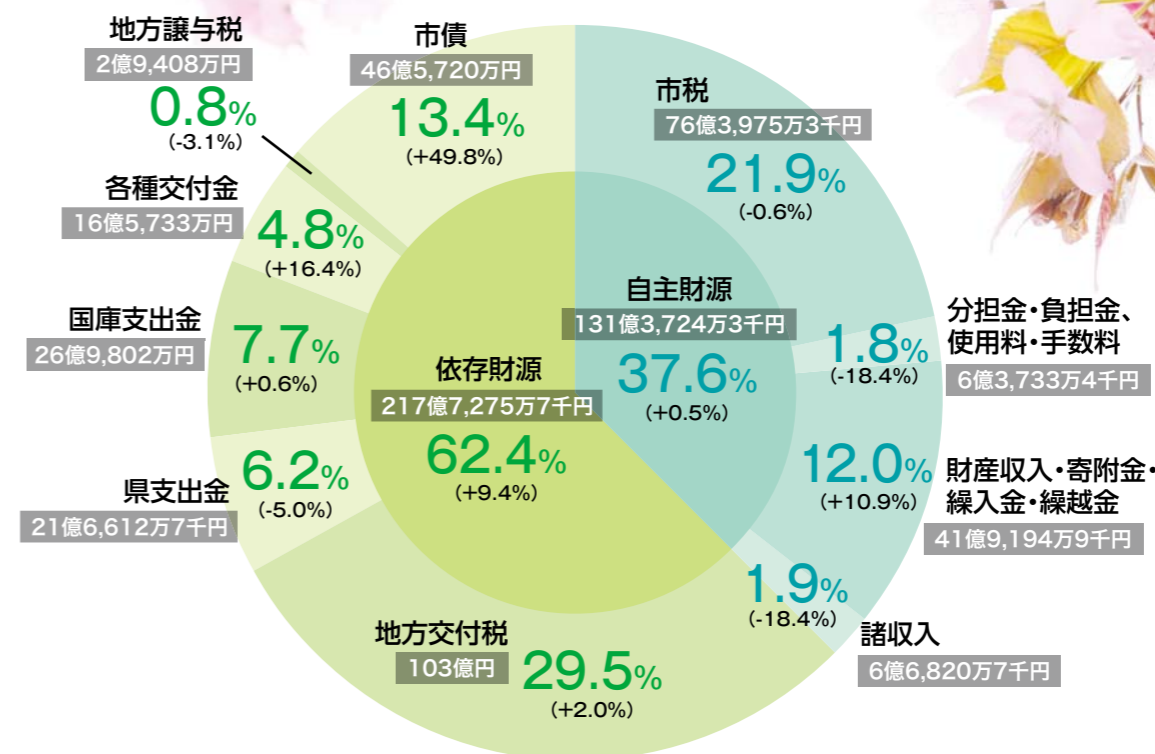


令和2年度三豊市の予算

歳入



※()は前年度予算額との比較です

【歳入】

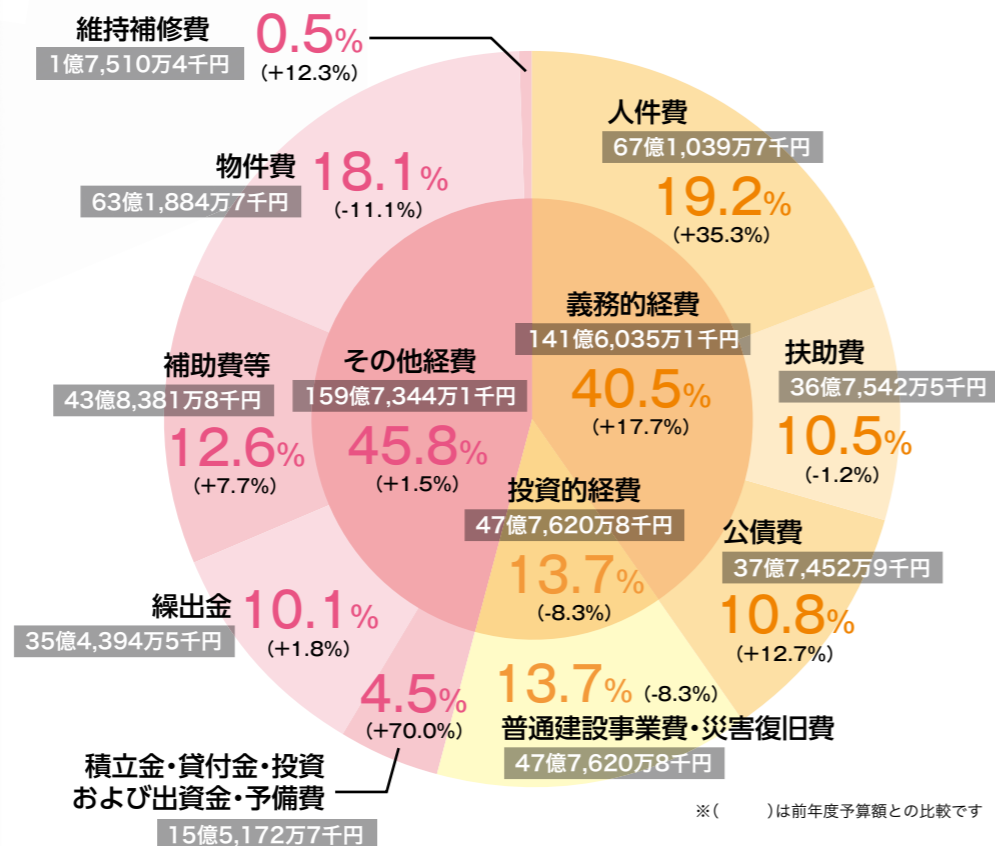
歳入予算のうち、使い道が決められていない一般財源として、主なものでは市税76億3,975万円、市債は46億5,720万円、率にして5.9%増の34.9億1,000万円となり、7年連続で300億円を超える規模(過去2番目に大きい)となりました。

市債は46億5,720万円

【歳出】

歳出予算のうち義務的経費では、人件費は67億1,039万7千円

歳出



※()は前年度予算額との比較です

(前年度比+35.3%)、公債費は37億7,452万9千円(前年度比+12.7%)を計上しています。また、扶助費は36億7,542万5千円(前年度比▲1.2%)で、会計年度任用職員の制度化などにより義務的経費全体が前年度比増となっております。

ほか、山本地区就学前施設整備(保育所)や仁尾町体育センター耐震改修などです。その他の経費は159億7,344万1千円(前年度比+1.5%)で、内訳は業務委託や公共施設の維持管理経費、補助金、特別会計や病院事業会計への繰入金、永康病院の移転整備に伴う出資金などです。

▼問い合わせ 73・3010

財政経営課

用語解説

歳入

自主財源：
市が自主的に収入できる財源(市税、使用料、財産収入など)

依存財源：

国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源(地方交付税、国庫支出金、県支出金など)

歳出

義務的経費：

その支出が義務づけられ、任意に節約ができない経費(人件費、扶助費、公債費)

投資的経費：

道路や施設などの整備に使う経費(普通建設事業費・災害復旧費)

その他経費：

上記以外の経費(物件費、補助費等、繰出金など)

特別会計

単位:千円

会計名	令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額
国民健康保険事業特別会計	8,457,000	8,213,000
国民健康保険診療所事業特別会計	156,000	153,000
後期高齢者医療事業特別会計	1,089,000	994,000
介護保険事業特別会計	8,047,000	8,060,000
介護サービス事業特別会計	100,000	97,000
集落排水事業特別会計	168,000	192,000
浄化槽整備推進事業特別会計	227,000	223,000
港湾整備事業特別会計	20,000	22,000
特別会計の計	18,264,000	17,954,000

企業会計

単位:千円

会計名	令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額
病院事業会計 「永康病院・西香川病院」	3,389,025	2,168,977